

かすが 議会だより

議会だよりは市民とともに

2024年
8月15日

No.218

かすかの
写真募集中



令和 6 年
6月定例会



もくじ

- 2 特集 きかせてあなたの声 拡大版
- 4 6月定例会での議案審査
- 6 すべての議案の議決結果
- 7 16人の議員が一般質問
- 12 定例会の視点・論点
- 14 政務活動費収支をお知らせします

ギカイを見に行こう!



HP



Facebook



Instagram

5月に臨時会がありました

2023ミス・ユニバース福岡大会優勝の 松本美咲さん(春日市出身)にインタビューしました

ミスユニバース応募のきっかけは?

憧れていたビューティーコンテストの中でも、外見的なものだけでなく、内面的なものも兼ね備えないといけないミスユニバースのコンテストが、知見を広げたいと考えていた自分に合っていると考えたからです。

今の夢や目標は?

座っているだけでも香るような魅力的な人になりたいです。今は色々な経験をして、夢に向かう材料集めをしている感じです。

議会・政治のイメージってどんな感じ?

パツと思いつかぶのは国会のような、堅苦しくお話しされているイメージ。政治は世代が上の人がする認識が強くて、同年代の人が立候補する話を聞くことはまずありません。

自分の声が反映された経験があれば、より声を上げようになれると思います。その機会を教育の段階で増やすことが大事だと思います。

女性議員は何人いると思いますか?

松本美咲さん

女性の声を届けるとしたら、8名くらいはいいほしいですね。

中原議長

女性議員は6名です。女性もそうだし、若い人も増えれば、議会も市も変わっていくと思います。25歳から立候補できますから。

松本美咲さん

じゃあ、私も立候補できますね。笑

ふるさとの春日市に期待することは?

松本美咲さん

春日市が女性活躍の場を先駆けて増やすことを期待しています。女性が活躍できるとか、住みやすいとか、一番の帰る理由になると思うので、盛り上げてほしいです。

女性はライフステージによって、社会との繋

がりの振れ幅が大きい

から、社会みんなが負担を減らす、という社会的な認知を広めることが大事です。女性もどんな声を上げてほしい

です。女性が社会と繋が

りを持ち続ける姿を子どもたちに見せること

で、子どもたちが大人に

なった時、女性がより活

躍できる社会になると

思います。

中原議長

女性にとって魅力ある街というのは、多くの人たちにとっても魅力的な街になるはず。ぜひ力を貸してください。

松本美咲さんからの質問
春日市の1番の課題ってなんですか?

中原議長

例えば高齢化や人口減少、税収減、子育て、環境問題など、議員によって何を一番の課題と考えるかはそれぞれ多様なので、だからこそ20人の議員がいることが大事だと考えています。

松本美咲さん

なるほど。多種多様な課題解決のために、多様な議員さんがいることが大切なんですね。

最後に

松本美咲さん

想像と違った議会に触れられて、面白かったです。傍聴にも来てみたいです。今日はありがとうございました。

中原議長

ぜひ遊びに来てください。今日はありがとうございました。ございました。これからもがんばってください。



2023年ミスユニバース福岡代表・日本大会TOP5。コンテストを通して、個性を受け入れた先の健康美の多様性に気づく。多くの人へウェルネスを届けるためフィットネスモデル・インストラクターとして活動中。



今年も福岡女学院大学22名と 議員の意見交換会!!

5月28日(火)に、福岡女学院の大学生が、議長・副議長・議会運営委員7名と意見交換をしました。
6グループに分かれ、学生さんから議員に率直な質問や意見をいただき、和やかな意見交換会でした。

大学生からの質問や意見

- ・政治に興味を持ったきっかけは？
- ・若い世代に議員として期待していることは？
- ・私たちの世代と議員の世代でどのような違いがあると思いますか？
- ・若者の投票率を上げる取組を議会はどう取り組んでいますか？
- ・義務教育段階から政治を身近に感じるシティズンシップ教育が必要と思う。



令和6年
5月17日

第2回

春日市議会臨時会

□令和6年度春日市一般会計補正予算(第3号)について

■補正額 14億1,430万1千円 ■歳入歳出総額 418億2,304万7千円

定額減税に伴い、減税しきれないと見込まれる納税義務者に対する給付金の支給を実施するため、関連予算を補正。

□工事請負契約の締結

双葉市宮住宅(2期)建設工事(建築本体工事)

- ・契約方法 一般競争入札(入札後審査型条件付一般競争入札(総合評価方式特別簡易型))
- ・契約金額 9億1,300万円
- ・契約相手方 中野・キムラ特定建設工事共同企業体



本会議の様子はこちら



 令和6年第2回(5月)臨時会 件名		議決 結果	賛成	反対	公明党				翔春会	春会	創政会	さんかく 春日	春陽会	明社会	会派に所属 しない議員																		
					◎ 高橋裕子	◎ 原克巳	◎ 森山五月	◎ 佐藤誠之	◎ 船久保信昭	◎ 迫賢二	◎ 西村澄子	◎ 松尾徳晴	◎ 米丸貴浩	◎ 西川文代	◎ 北田織	◎ 岩淵穂	◎ 安部隆志	◎ 田中純子	◎ 奈須孝三	◎ 中村恭子	◎ 吉居明浩	◎ 内野博	◎ 有村博										
予算	令和6年度一般会計補正予算(第3号)	原案可決	18	0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
その他	工事請負契約の締結(双葉市宮住宅(2期)建設工事(建築本体工事))	同意	18	0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報告 専決処分	税条例の一部改正	承認	18	0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	都市計画税条例の一部改正	承認	18	0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	国民健康保険税条例の一部改正	承認	17	1	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
	令和6年度一般会計補正予算(第2号)	承認	18	0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	小学校における除草作業に起因する自動車損傷事故に伴う損害賠償の額の決定	承認	18	0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	差押車両による接触事故に伴う損害賠償の額の決定	承認	18	0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※中原智昭議員(春令会)は議長職のため、表決権はありません。

※欠は欠席者 ※◎は会派代表者 (○賛成 ●反対)

令和6年度一般会計補正予算(第4号)

■補正額	4億2,188万1千円減
■歳入歳出総額	414億116万6千円



補正の主な内容

【歳入】

◆社会資本整備総合交付金(グリーンインフラ)	1,920万円	減額
◆社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画関連事業)	3億5,283万6千円	減額
◆土地売払収入	5,605万9千円	増額
◆高齢者コロナウイルス予防接種事業費助成金	1億931万9千円	増額
◆春日西多目的広場公園整備事業債	2億7,660万円	減額

【歳出】

◆市中央部市民活動交流拠点整備事業費	4,248万8千円	増額
◆成人予防接種費	1億6,807万7千円	増額
◆春日西多目的広場公園整備事業費	6億727万1千円	減額
◆市民活動交流地区緑化推進事業費	5,838万2千円	減額
◆西鉄春日原駅周辺整備事業費	7,892万7千円	減額

問

総合行政ネットワーク整備事業費について「国は三層対策を止め、デバイスのセキュリティを堅牢にするためにゼロトラストアーキテクチャを導入するが、本市が導入するネットワークは、三層対策が業務に不都合が生じることも考えての今回の措置なのか。

答

福岡自治体クラウドは閉域ネットワークのため、理論上はセキュリティが保たれている。個人情報等いろいろなデータを持っているため、セキュリティについては確実に構築していきたい。

特別会計条例の一部を改正

用地取得事業を円滑にするため、
土地取得事業特別会計を新たに設置

変更

こう変わります

土地取得事業特別会計が設置されることにより、公共用地を先行取得する際には、特別会計により用地を取得することになります。将来、公園や道路などとして整備するときや事業予算の確保ができたときに、一般会計が特別会計から買い戻しを行います。

特別会計で先行取得することにより、一般会計での再取得の際に国庫補助金を効率的に充当することが可能となります。



公共用地の先行取得とは

公共事業の円滑かつ効率的な執行と合理的な土地利用を図るため、将来、公園や道路などに供する用地を先行して取得する事業です。この事業については、円滑な運営とその経理の適正化を図るために、一般会計と区分して特別会計で経理する必要があります。

問

土地を先行取得する場合、今までは土地開発公社が行っていたと思うが、特別会計を採用することによるメリットは。

答

公社で購入した土地は、市が買い戻すまで公社の所有となり工事の着手ができないが、特別会計で購入した土地は、市の所有となり、一般会計で買い戻す前に着手することができる。

6月定例会

議案審査

市民共生委員会

委員会付託議案:総務企画7件、市民共生3件、こども文教1件

税条例の一部を改正

災害により被災者等申請が困難な納税義務者に対し、
市税を減免変更
こう変わります

以下に該当する場合、納税義務者からの申請がなくとも減免が適用される。

【対象となる税】 個人市民税
固定資産税
特別土地保有税

【要件】 減免の要件に該当することが明らかであり、かつ、減免する必要があると市長が認める場合

問

災害というのは、新型コロナウイルス感染症
拡大のような場合も含まれるのか。

答

自然災害を対象とするものである。

6月定例会

議案審査

こども文教委員会

財産の取得

小中学校教職員用ノート型パーソナルコンピュータの購入

小中学校教職員用ノート型パーソナルコンピュータを随意契約にて
1億2,169万3千円で取得する。

6月定例会

人事案件

人事案件は
委員会付託なし教育委員会
委員の任命

教育委員会委員

任期は令和6年6月29日から4年間

くろいわ

まりこ

黒岩 眞理子氏(1期目)

【教育委員会委員】

当該地方公共団体の長の被選挙権
を有する者(満25歳以上の者)で、人
格が高潔で教育や学術、文化に関して
識見を有する方から、議会の同意を経
て市長が任命。本市の教育委員会委
員は4名。

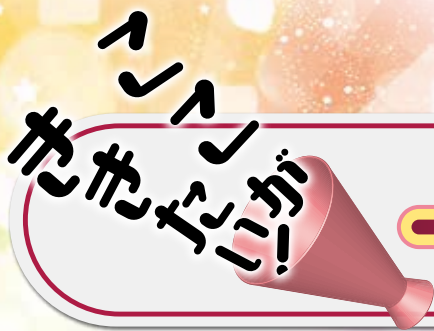


6月定例会 議決結果一覧

令和6年第2回(6月)定例会 件 名		掲載ページ	議決結果	賛成	反対	公明党				翔春会		春令会	創政会		さんかく春日		春陽会		明社会		会派に所属しない議員							
						◎				◎		◎	◎	◎		◎		◎										
						高橋裕子	原克巳	森五月	佐藤誠之	船久保信昭	迫賢二	西村澄子	松尾徳晴	米丸貴浩	西川文代	北田織	岩渕穰	安部隆志	田中純子	奈須孝三	中村恭子	吉居明浩	内野博	有村博				
人事	教育委員会委員の任命	5	同意	19	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
条例改正	市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例	—	原案可決	18	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	職員の特殊勤務手当に関する条例	—	原案可決	18	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	特別会計条例	4	原案可決	18	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	税条例	5	原案可決	18	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	重度障害者医療費の支給に関する条例	—	原案可決	18	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
予算	令和6年度一般会計補正予算(第4号)	4	原案可決	18	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	—	原案可決	18	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	令和6年度土地取得事業特別会計予算	—	原案可決	18	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
その他	財産の取得	—	同意	18	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	財産の取得	5	同意	18	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議員提出	議会会議規則	—	原案可決	17	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●			
専決処分	公用車による交通事故に伴う損害賠償の額の決定	—	承認	18	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
意見書	政治資金パーティー裏金問題の再発防止等を求める意見書	12	否決	7	11	●	●	欠	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	○	○	○	●	○	○			
	地方財政の充実・強化に関する意見書	12	原案可決	18	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	訪問介護報酬引き下げの撤回を求める意見書	12	否決	7	11	●	●	欠	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	○	○	○	●	○	○			
	持続可能な再エネ割合の向上と公正な社会を実現する新しいエネルギー基本計画を求める意見書	12	否決	7	11	●	●	欠	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	○	○	○	●	○	○			

※中原智昭議員(春令会)は議長職のため、表決権はありません。

※欠は欠席者 ※○は会派代表者 (○賛成 ●反対)



一・般・質・問

KASUGA

6月定例会では、16人の議員が市政に対する質問を行いました

第6次 総合計画 基本目標

基本目標 1

人と地域がつながり、豊かさに
ぎわいを生み出すまち

基本目標 2

安心して子育て
ができ、子ども
がすくすくと成
長できるまち

基本目標 3

みんなで支え合
い、誰もが健や
かにいきいきと
暮らせるまち

基本目標 4

良好な住環境の
中で、安心して
快適に暮らせる
まち

基本目標 5

持続可能で、市
民から信頼され
る行政経営

いつでもどこでも

QRコードをスマート
フォンなどで読み取ると、
YouTubeで一般質問の
録画映像を視聴することができます。



一般質問とは

議員がその所属する地方公共団体の執
行機関に対し、

- ①事務の執行の状況や将来に対する方針な
どについて質したり、
- ②報告や説明を求めたり、
- ③疑問を質することをいいます。

一般質問は、定例会に限って許され、臨時
会ではできません。

また、質問は議案とは関係なく行政全般
について認められます。

※令和6年6月定例会から春日市の一般質
問は「一括質問方式」と「一問一答方式」に
なりました。

- ・「一括質問方式」は3回まで質問ができま
す。議員が質問できる時間は30分です。
- ・「一問一答方式」は議員が質問できる時間
は30分です。30分以内であれば、何度で
も質問できます。

※議会だよりにおける一般質問の原稿は、質
問者本人の執筆によるものです。

発言順	議員名	基本目標	質問項目		掲載ページ
1	高橋 裕子	5	地方公会計制度と財政の公表について	一括質問	8
2	原 克巳	2	不登校児童生徒の支援について	一括質問	8
3	米丸 貴浩	3	春日市公の施設等における「福祉のまちづくり」について	一問一答	8
4	船久保信昭	2	障害児通所支援に関する現状と今後の療育について	一問一答	8
5	岩渕 穰	4	春日市の危機管理体制について	一括質問	9
6	佐藤 誠之	3	高齢者施策について	一括質問	9
7	内野 明浩	4	春日市における将来的な再生可能エネルギーの活用について	一括質問	9
8	安部 仰	4	環境問題対策について	一括質問	9
9	奈須 純子	3	ワンヘルス推進について	一問一答	10
10	西川 文代	4	地方創生につなげる魅力ある景観づくりの推進について	一問一答	10
		2	放課後児童クラブ開始時間と学校時制の現状と今後について		10
11	有村 博	5	長時間労働や過労死ラインを超える働き方の防止について	一問一答	10
12	中村 孝三	4	生活道路対策について	一問一答	10
		3	高齢化社会に対する今後の取り組み姿勢について		10
13	吉居 恭子	4	災害に強いまちづくりについて	一問一答	11
14	田中 隆志	2	学校教育の充実への取り組みについて	一問一答	11
15	西村 澄子	4	春日市の空家等の対策について	一問一答	11
16	迫 賢二	2	小中学校の屋内運動場(体育館)のエアコン設置について	一括質問	11

基本目標2

不登校児童生徒の
支援について

はら かつみ
原 克巳 議員



問 進路保障の観点から具体的な取組は。
答 教育支援センターのマイスクールでは、通級した日数は出席として取り扱っている。評価についてもセンターと学校が連携して確保している。マイスクールは単なる心の居場所だけではなく、学びや様々な体験の場である。

問 マイスクールをさらに発展させることで、実質的に学びの多様化学校としての役割を果たせるのでは。

答 さらに機能を強化していくことで実質的な学びの多様化学校を目指したい。



教育支援センター

基本目標5

財務情報を有効活用し
説明責任果たす考えは

たかはし ゆうこ
高橋 裕子 議員



問 市中央部複合施設事業における施設複合化による財政面のメリットと情報提供については？

答 老朽化した複数の施設を統合して建て替えば、全体的な維持管理費用を軽減できる財政面のメリットがある。また都市の再編集集中を行う事業に該当し、建替え費用は国の補助金や償還金に普通交付税措置のある起債の活用が可能で、本市が直接負担する費用を軽減できるメリットもあり数値等を用いわかりやすく発信し説明責任を果たしたい。



全18項目の一覧は7ページへ

基本目標2

今後のインクルーシブ教育と
療育について

ふなく ぼ のぶあき
船久保 信昭 議員



問 放デイに通う子ども達との9年しかない義務教育の中で放課後をインクルーシブに活動できる場の提供が早急に必要だと思うが、インクルーシブ教育への考えは。

答 インクルーシブ教育は子ども達の多様性を尊重し将来に向けた可能性を最大限に引き出すための重要な取組みである。学校はいろいろな人に頼りながら共生社会を作る原体験ができる場であり、子ども達一人ひとりが相互信頼と依存を学ぶ場とし、また通常学級で特別支援教育の充実をしていく。



基本目標3

障がい者に優しい
施設整備について

よねまる たかひろ
米丸 貴浩 議員



問 JR側入り口外から見て右側のドアに点字ブロックの設置を考えるが。

答 利用者の利便性や安全性を考慮し、右側のドアに点字ブロックの設置が望ましい。適切に対応したい。

問 売店の案内表示及び誘導表示拡充の見解は。

答 案内表示は、市民の来庁目的とのバランスや売店運営事業者の意見等を踏まえ、効果的な方法を研究。誘導表示は、福祉支援課横の通路から大会議棟の出入口付近まで連続した表示を設置。今後、効果を検証し改善を進めたい。



点字ブロックが総合案内やバス停から遠い

基本目標3

高齢者施策について



さとう まさゆき
佐藤 誠之 議員



問 高齢性の難聴に関する情報提供について見解は。

答 今後は、本人だけでなく、家族や周囲の人にも適切な対応ができるよう、市民への情報提供に努めていく。

問 高齢者における補聴器購入の助成について本市の考えは。

答 現在、補聴器の装着の有無による認知症発症率の差に関する研究が進められている。補聴器購入の助成については、研究結果やそれらを踏まえた制度改正の有無など、今後も国・県等の動向を注視していきたい。



補聴器

基本目標4

春日市の 危機管理体制について



いわぶち ゆたか
岩渕 稔 議員



問 警固断層南東部地震を想定した業務継続計画が4年ぶりに改訂された。今回の改訂の特徴は、具体的な業務内容と実施手順を示したBCPマニュアルの充実が挙げられる。非常時優先業務の実行性が高まったようだが、改訂全般のポイントは何か。

答 BCPマニュアルの策定により、各業務に初めて携わる職員であっても対応できるよう留意し、詳細な業務遂行手順を定め、各手順に必要な資源や事前対策を掲載したところである。



——— 今定例会の一般質問は16人です ———

基本目標4

本市の 環境問題対策について



あべ あおぐ
安部 仰 議員



問 「ゼロカーボンシティを目指す」とは具体的にどういった対応をしていくのか。

答 第3期春日市地球温暖化対策実行計画について国、県、大学、企業等とも協議を重ね見直しを進める事としており、その中で具体的な施策について検討していく。シェアサイクルの運用についてどのように考えているのか。

答 環境面などにおいて多くのメリットがあると認識しているが引き続き情報収集をして、ヘルメット等の問題も含め様々な角度から検討していきたい。



基本目標4

将来的な再生可能エネルギーの 活用の考えは



うちの あきひろ
内野 明浩 議員



問 ゼロカーボンシティ宣言の将来ビジョンは。

答 本市の電気に関わる再生可能エネルギーの導入可能性は、太陽光発電のみであり、地域課題を踏まえながら、施策について検討する。

問 ペロブスカイト太陽電池の活用について。

答 今年度、本市で実施する再生可能エネルギー設備導入ポテンシャル調査において、ペロブスカイトをはじめとした次世代型太陽電池の活用の可能性を含めて調査し、その結果を受けて、将来的な活用の在り方を検討する。



景観計画策定と学校と学童の連携の在り方は

基本目標4

基本目標2



にしかわ ふみよ
西川 文代 議員



問

ワークショップ開催など素案策定の段階での市民の声を反映するための手法や実施についてのお考えは。

答

昨年度実施したアンケート調査での意見を参考として策定するため現時点ではワークショップ等を開催する予定はない。

問

一斉下校時間と学童開始時間の開きを解消する判断をなるべく早くするべきと考えるが見解は。

答

一斉下校の取組の成果、子どもの学校生活のリズムの確保など見極めた上で、学校の働き方改革の支援の在り方等検討したい。



ワンヘルス推進について

基本目標3



なす じゅんこ
奈須 純子 議員



問

ワンヘルスとは人と動物の健康と環境保全を1つとして捉え一体的に守っていくという地球規模の考え方。春日市のワンヘルスの取組は。

答

本市の総合計画に基づく政策及び施策を推進することがワンヘルスの推進にもつながるものと捉えている。環境フェアにおいてはワンヘルスに関連する各種情報の展示を行っている。

問

ワンヘルス推進宣言のお考えは。

答

ワンヘルスの理念は理解するが現時点でワンヘルスの推進宣言を行う考えはない。



全18項目の一覧は7ページへ

生活道路対策と高齢化社会への今後の取組

基本目標4

基本目標3



なかむら こうぞう
中村 孝三 議員



問

生活道路対策について、警察庁はパブリックコメントを実施。意見公募に応じるか。

答

一般市民が対象でありパブリックコメントに意見を提出する考えはなく、情報収集に努める。

問

高齢化社会に対する今後の取り組み姿勢、居住サポート住宅制度を策定してはどうか。介護保険財政計画については。

答

居住支援法と連携し令和7年重層的支援体制整備に向け検討する。基金の計画的な活用を続け市民の負担を軽減したい。



過労死ラインを超える働き方への認識は

基本目標5



ありむら ひろし
有村 博 議員



問

令和元年度から令和5年度までの5年間で、年度ごとの過労死ラインを超えた人数の推移は？

答

各年度ごとの職員数については、令和元年度が5人、令和2年度が16人、令和3年度が5人、令和4年度が7人、令和5年度が13人。

問

過労死ラインを超える職員がいることに関して、市の見解は？

答

職員の健康を守るため、労働時間の適正な管理や健康管理体制の強化、労働環境のさらなる改善が必要であると認識している。



基本目標2

不登校と学校教職員の 労働環境について



た なか たかし
田中 隆志 議員



問

不登校のきっかけに関して、教師、児童生徒、保護者の回答比較で、いじめや体調不良、不安・抑鬱等でずれがある。教員から見えやすい要因と見えにくい要因があるのでは。

答

そのことはどの教員も十分に理解している。

問

学校の業務改善の取組は。

答

教職員の意識改革、効果のない取組の廃止、ICT活用に取り組むなど、業務改善の風土が醸成されつつある。全ての小中学校がチーム学校として取り組むことができるよう、教育委員会として支援する。



体育館の空調設備

基本目標4

災害が起きた時、 市民をどう守るのか



よし い きょうこ
吉居 恭子 議員



問

避難行動要支援者名簿や自治会に入っていない高齢者、障がい者等要配慮者の安否確認は。

答

ご近所のつながり活動による情報等を活用し安否確認を行う。

問

防災士と防災リーダーは、市の防災対策の中でどういう位置づけか。

答

市の防災体制は自治会の自主防災組織を主体とし、防災士も防災リーダーも市が配置しているのではない。防災担当として、自主防災訓練の実施、避難所運営等での活躍等を期待し、市の防災体制の中での特段の位置づけはない。



今定例会の一般質問は16人です

基本目標2

小中学校の体育館への エアコン設置について



さこ けん じ
迫 賢二 議員



問

いつ起こりえるか、わからない災害時のためだけに多額の費用と時間をかけて避難場所を最適化する事よりも費用対効果を考えて、未知数ではあるが、通常時、使用する体育館を整備する方が避難場所を整備する事に繋がり、全ての方々が待ち望んだ体育館のエアコン整備となるのではないのか。

答

体育館は避難所としての使用が想定されているが、昨年度、整備した多目的ホールの空調設備の使用状況等を踏まえながら引き続き検討していく。



体育館の空調設備

基本目標4

まちづくりの視点で 空家対策を



にしむら すみ こ
西村 澄子 議員



問

市内に246戸の空家、156戸が空家の可能性がある。どのような考えのもと、近未来を見据えているか。

答

第2次春日市空家等対策計画を策定し、施策を推進している。空家になる前に所有者の管理意識の向上を図り、適正な管理を促していく必要がある。

問

防犯・防災の安全の視点だけでなく、活用の視点で空家対策を取り入れられないか。

答

2060年に人口10万人を維持することを目標。まちづくりの方向性に合致する事業について今後研究を進めていく。



6月定例会の

視点・論点

1 一般質問について

今定例会では春日市議会会議規則の改正をおこなった。

内容は一般質問の改正で2点あり、1点目が回数制は「括問方式」、時間制を「一問一答方式」と、質問方式の名称を変更。

2点目は所要時間の変更で、議員の発言時間を30分と改正した。

また、答弁と合わせ1時間以内に収める努力義務を申合せとした。これにより今議会は、改選後最多となる2日間で16名の通告者数であったが、ほぼ規定時間内に終えられた。また、傍聴アンケートでは過半数以上の方が議員の発言に対し「わかりやすかった」と回答しており、改革の成果が得られていると思う。今後は論点の絞り込みや問題意識を明確にし、一般質問のやりとりを制御する力が求められる。

2 所管事務調査について

議会の活動は会期ごとに独立しており、委員会の活動もこれに拘束される。委員会の活動は会期中に限定されるのが原則だが、例外として会期を超えて審査する方法が認められており、これに基づき閉会中も一定のテーマを継続して委員会調査をおこなっている。

今定例会は、総務企画委員会の調査が終了し、最終報告書が提出され議会の承認を経て、最終日に春日市議会として提言することが議決された。また、議会運営委員会において、議会から提出された提言内容に対し、執行部から回答を得る方向性で一致した。

地方自治法の規定に基づき、春日市の公益に関する意見書を国に提出しました。

第5号意見書案

地方財政の充実・強化に関する意見書

原案
可決

【提出者】内野 明浩 議員

【要 旨】 令和6年度予算の一般会計総額は112兆5,717億円となり、2年連続で110兆円を超え、過去2番目の規模となっている。

増加傾向にある社会保障費に加え、地方公共団体には、脱炭素化、DX化、自然災害や、物価高騰への対応など、多様な住民ニーズを的確に応える行政サービスの提供が求められている。令和7年度政府予算また地方財政の検討に際し、地方公共団体の安定的な財政運営に必要な総額の確保・充実を求める。

第4号意見書案

政治資金パーティー裏金問題の再発防止等を求める意見書

否決

第6号意見書案

訪問介護報酬引き下げの撤回を求める意見書

否決

第7号意見書案

持続可能な再エネ割合の向上と公正な社会を実現する新しいエネルギー基本計画を求める意見書

否決

意見書の
全文はこちら



意見書の
討論はこちら



議 会 閉 会 中 の 活 動

5月に行われた、
3つの委員会の
先進地視察について
報告します。



議会運営委員会視察報告

視察者 高橋委員長 船久保副委員長 松尾委員
西川委員 岩淵委員 田中委員
中原議長 米丸副議長

5/14	東京都 小金井市	議会に対する市民の意識調査について 主権者教育について
5/15	福島県 会津若松市	市民参加型政策サイクルについて
5/16	福島県 喜多方市	市民と議会の意見交換会について 各常任委員会からの政策提言について



今年度に市民の意識調査アンケート、6中学校に対する主権者教育、広聴機能の充実(アウトリーチ型)を実施するにあたり、先進地の3市議会の取り組みなどを調査した。本市議会では、市民アンケートについて福岡女学院大学の協力のもと行う分析手法、市民の意見を政策サイクルに反映するフロー、主権者教育に携わる際の注意点などに関し、非常に参考となる視察であった。今後は視察で得た情報に関し、本市議会へ反映させるべき内容の精査など詰めていく。

こども文教委員会視察報告

視察者 迫委員長 田中副委員長 松尾委員
原委員 森山委員

5/20	静岡県 袋井市	幼小中一貫教育について
5/21	大阪府 箕面市	幼保小の架け橋プログラムについて
5/22	兵庫県 明石市	0歳児見守り訪問「おむつ定期便」について あかしこども広場について



幼児教育における「遊びの中にある学びの芽生え」と小学校教育における「自覚的な学び」の接続は、学校見学など、交流活動を中心に連携され、就学前施設の職員が小学校の給食や学習面での工夫を知り、それを保護者に伝える事により安心感に繋げる事ができ、家庭にも取り入れている。子どもに関わる大人たちが、交流により、それぞれの立場で工夫を知る架け橋期の取り組みが子どもたちの安心・自立・成長の一助になる事を学んだ。

広報特別委員会視察報告

視察者 西村委員長 安部副委員長
中原委員 有村委員

5/7	埼玉県 さいたま市	議会だよりの編集について
5/8	栃木県 栃木市	議会にだよりの編集及び 動画による議会広報について
5/9	東京都 柏江市	議会だよりの編集について



市民の方に親しみやすく、手に取りたくくなるような議会だよりを目指して、上記3市に視察に行った。

3市共に、さまざまな意見交換ができ、多くの学びと知識を得ることができた。民間ノウハウの活用、イラストや写真の活用、文字の大きさと余白の必要性、トピックページの活用など、現在の議会だよりでは取り入れていないことも多く、必要性を感じることができた。

私たち広報特別委員会は、手に取って読んでいただける議会だよりを目指して、「どんな広報誌であれば!」「どんな投稿であれば!」「どんな情報であれば!」もっと議会に興味を持っていただけるのかを考えていく。

各報告書、領収書の詳細は、
ウェブサイトでご覧いただけます。
「令和5年度政務活動費収支報告書」はコチラ



報告書や
領収書を
チェック！

	中原 智昭	内野 明浩	中村 孝三	吉居 恭子	田中 隆志	安部 仰	有村 博
	137,500円	137,500円	137,500円	137,500円	137,500円	137,500円	137,500円
	143,280円	119,730円	0円	2,740円	0円	38,060円	0円
	0円	0円	0円	60,300円	77,140円	0円	46,060円
	0円	0円	0円	0円	0円	0円	13,500円
	0円	0円	0円	6,400円	0円	0円	0円
	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
	0円	7,700円	0円	62,300円	56,320円	0円	54,942円
	0円	7,293円	82,416円	11,599円	9,675円	66,191円	23,292円
	143,280円	134,723円	82,416円	143,339円	143,135円	104,251円	137,794円
	100.0%	97.9%	59.9%	100.0%	100.0%	75.8%	100.0%

春日市
政務活動費の
交付に関する
条例



同条例
施行規則



政務活動費の
使途基準



まとめ

自治体は今までの常識が通用せず前例の無い予測困難な行政課題に直面しているからこそ、持続可能性を保持し成長を続けるためにはレジリエントな自治体にならなければならない。行政マネジメントをデジタル前提で進め、市民と民間事業者との協働を進化させ、時代の荒波に立ち向かえる強い自治体こそが厳しい自治体間競争を生き残って行く時代であり、春日市はその先頭に立って未来を切り拓いて行ける自治体であると確信している。

行政は課題解決にあたり、揺るぎ無いリーダーシップを発揮し市民と民間事業者とのパートナーシップを構築し、新機軸を打ち出し進化して行かなければならない。春日市がこの覚悟を以って『持続可能な自治体経営』を現実のものとして行かれることを強く願うものである。

提言

◎第3期春日市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定にあたって

一、基本目標の実現に向けた施策の指針にDXの視点を明確に取り入れ、適切なKPI(重要業績評価指標)を設定し自治体DXの進捗を評価可能とすること

◎持続可能な自治体経営にあたって

一、春日市の将来に関わる重要で継続性を有する事業においては、専門性を持った任期を定めた外部人材を積極的に登用し権限を持たせ、その人材のリーダーシップの下、部及び世代を横断したプロジェクトチームを編成し全庁的に取り組むこと

令和
5年度

政務活動費

収支を
お知らせします

政務活動費とは、議会の審議能力を強化するため、議員または会派の調査研究などの活動に対して、その費用の一部を助成するものです。

令和5年度の各会派、議員ごとの収支の一覧は表のとおりです。



所属会派	公明党	創政会	翔春会	春令会	さんかく春日	
議員の氏名	高橋 裕子 原 克巳 森山 五月 佐藤 誠之	松尾 徳晴 米丸 貴浩 奈須 純子	船久保信昭 迫 賢二	西村 澄子 岩渕 穰	西川 文代 北田 織	
交付額	550,000円	412,500円	275,000円	275,000円	275,000円	
各会派支出額	調査研究費	0円	118,500円	286,840円	181,900円	0円
	研修費	191,020円	199,702円	0円	0円	87,053円
	広報費	0円	0円	0円	0円	0円
	広聴費	0円	0円	0円	0円	0円
	資料作成費	0円	1,510円	0円	0円	0円
	資料購入費	155,721円	27,350円	0円	32,010円	30,550円
	事務費	81,484円	78,901円	0円	24,684円	153,407円
支出額合計	428,225円	425,963円	286,840円	238,594円	271,010円	
執行率	77.8%	100.0%	100.0%	86.7%	98.5%	

※表に記載された金額が交付上限となり、支出額が交付額を上回った場合でも、交付額を超えて助成されることはありません。

議会から市へ提言を行いました

総務企画委員会

『持続可能な自治体経営について』

～第2期春日市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証～

【テーマに基づく調査事件】

- ①シティプロモーション事業について
- ②自主財源の確保について
- ③自治体DXの推進について



議会から市への提言



左から佐々木副市長、井上市長、中原議長、米丸副議長、岩渕委員長

オンライン

議会報告会を開催します!

対面

オンライン

開催日時

令和6年8月24日(土)
午前10時から午前11時30分

申込締切

令和6年8月21日(水)午後4時まで

注意事項

- ・開催の3日前に申込時のアドレスにZoom参加用のURL・ID・パスワードを送信します。
- ・事前にオンライン会議「Zoom」をパソコン・スマートフォン等にインストールしてご参加ください。

対面

開催日時

令和6年9月21日(土)
午前10時から午前11時30分

申込締切

令和6年9月18日(水)午後4時まで

注意事項

- ・対面方式の議会報告会は春日市役所の議場で行います。
- ・開始時間の5分～10分前をめどにお越しください。
- ・対面方式に参加希望の方は電話で申し込むこともできます。

内 容

【1部】議会報告

- ・議会改革について
- ・所管事務調査の報告

【2部】意見交換会

- ・議会報告について
- ・議会改革について
- ・市議会に期待すること

申込方法

右記のQRコードから申込みください。



会期日程 令和6年9月定例会

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	本会議 (提案説明)		本会議 決算審査委 (審査)	常任委員会 (審査)	常任委員会 (審査) 広報特別委	
8	9	10	11	12	13	14
	常任委員会 (審査)	決算審査委 (審査)	決算審査委 (審査)	決算審査委 (審査)		
15	16	17	18	19	20	21
	敬老の日	本会議 (一般質問)		常任委員会 (採決)	決算審査委 (採決)	
22	23	24	25	26	27	28
	振替休日	議会運営委 常任委員会	常任委員会 広報特別委	本会議 (採決)		

※日程は都合により変更になることがあります。

あなたの写真が表紙に!

議会だよりの表紙に市民のみなさんが撮影した写真を募集しています。ご応募お待ちしております。

次号219号
令和6年11月15日発行
9月20日
マ切



表紙応募方法の詳細はコチラ



広報特別委員会
委員長 西村 澄子
副委員長 安部 仰昭
委員 中村 智昭
委員 有村 博

市民の皆さんにとって議会は身近に感じていただいていますか?
今回は、「きかせてーあなたの声」の拡大版で、華やかに活動されておられる方と議長のインタビューの記事を掲載しました。おっ!議会だよりも少し変わってきいていると感じていただけたら嬉しいです。
議会は、春日市が住みよい街になるように、生活に密着したさまざまな事を、審議し決定しています。
その活動や情報を、この議会だよりやSNSやホームページで発信し伝えています。
オンラインも取り入れた議会報告会に加え、アウトリーチ型の議会広聴も新たに計画し、発信するだけではなく、意見をいただく機会を作り、今計画中です。
市議会議員20名、気軽に声をかけていただけるよう、身近で頼りがいのある議会を目指してまいります。
今後の春日市議会広報にご期待ください。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

かすが議会だよりへご意見をお寄せください